



# エフロング® DX

## 泥水加圧推進工法用泥剤

### エフロングDXについて

建設コストの縮減により非開削工法は長距離化し、道路線形等から曲線推進を伴うことが多くなっている現状に現場のスペースも狭く、材料のストックヤードも確保しにくくなっています。

**エフロングDX**は、大量のベントナイト・粘土等を必要とせず、上記問題を解決する為に新しく開発された安全性の高い一体型泥剤（泥水剤）です。

#### 性状

- 外観 淡黄色粉末体
- 成分 無機珪酸塩類・特殊ポリマー化合物
- 比重 2.5±0.1
- pH 9~10.5

#### 荷姿

- 20kg/内ポリ袋使用クラフト紙

#### 添加量

エフロングDX (kg/m <sup>3</sup> 当り)	水 (kg/m <sup>3</sup> 当り)	F V	比重
20kg	992	35~40秒以上	1.01

※FV（ファンネル粘性につきましては水温、作液状況等により異なります。）

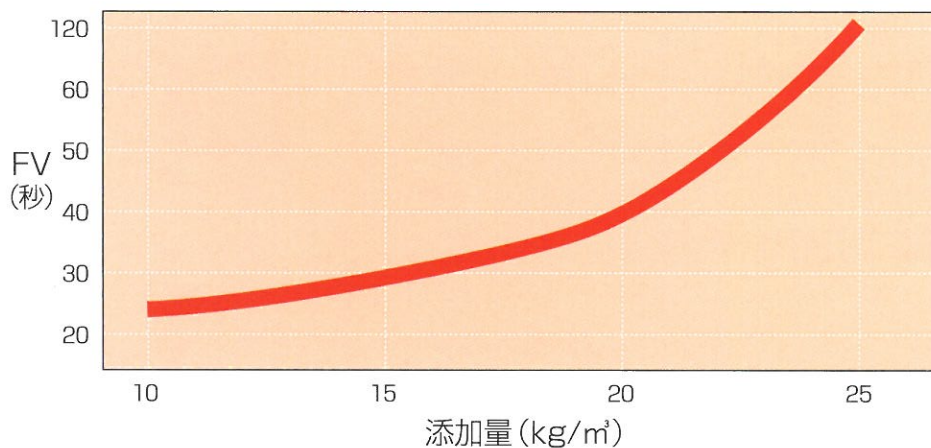
#### 特性

- ベントナイト・粘土を使用せず安定した泥水を容易に作液できます。
- エフロングDX泥水は、比重が小さく流動性に優れており長距離圧送が可能です。
- 粘性の調整を必要とする場合は、エフロングDXの増減で粘性の微調整ができます。
- 少量添加の為、材料の置場スペースを広く必要としません。

#### 作業手順

- ① ミキサーに清水を必要量添加する。
- ② エフロングDXを必要量添加する。
- ③ 粉末粘土を併用する場合は、エフロングDXを投入後に粉末粘土を必要量投入する。
- ④ 10分程度攪拌する。
- ⑤ 圧送開始。

## 配合による粘性



### ⚠️ 安全にお使いいただくために



保護手袋着用



保護メガネ着用



保護マスク着用

#### 【取扱い上の注意】

- 取扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスクを着用し、衣服や身体に触れないようにして下さい。
- 袋からこぼれた場合は、粉塵が立たないように注意して回収して下さい。
- 廃棄処理方法は法令で義務付けられています、法令に従い適正に処理して下さい。

#### 【保管上の注意】

- 高温、多湿とならない一定の場所に保管して下さい。
- 水濡れしないように保管して下さい。


#### 【応急処置】

- 眼に入った場合は、大量の水で15分以上洗浄し、異常を感じた時は、医師の診察を受けて下さい。

#### 【その他】

- 記載内容は、新しい知見等により改正される場合があります。

薬液注入剤・グラウト・各種高圧ガス  
特殊一般土木資材販売・溶接材料一式

 **株式会社 ぱりば**

〒577-0067 大阪府東大阪市高井田西4丁目1番9号  
TEL 06-6784-9736 FAX 06-6784-8566

<http://www.hariba.co.jp>